

←ていねいに引っぱってください。別冊解答になります。

中2 数学 計算 ・ 関数編

解答書
答えと考え方

くもん出版

(2) $7x-11y+2$

(3) $-x-7y-2$

(4) $18x+15y-15$

考え方▶(1) 与式= $4a+4+4a+2b-8$
 $=8a+2b-4$

(2) 与式= $3x-9y+4x-2y+2$
 $=7x-11y+2$

(3) 与式= $3x-9y-4x+2y-2$
 $=-x-7y-2$

(4) 与式
 $=24x+6y-12-6x+9y-3$
 $=18x+15y-15$

3 答▶(1) $2x-3y$ (2) $2a+b$
(3) $6a-2b$ (4) $7x-5y+4$

(5) $3x+y-5$

(6) $\frac{7}{4}a+\frac{5}{4}b+\frac{3}{2}$

(7) $3a-\frac{7}{3}b-\frac{8}{3}$

考え方▶(1) 与式= $\frac{6x}{3}-\frac{9y}{3}$
 $=2x-3y$

(2) 与式= $\frac{10a}{5}+\frac{5b}{5}$
 $=2a+b$

(3) 与式= $\frac{24a}{4}-\frac{8b}{4}$
 $=6a-2b$

(4) 与式= $\frac{21x}{3}-\frac{15y}{3}+\frac{12}{3}$
 $=7x-5y+4$

(5) 与式= $\frac{18x}{6}+\frac{6y}{6}-\frac{30}{6}$
 $=3x+y-5$

(6) 与式= $\frac{14}{8}a+\frac{10}{8}b+\frac{12}{8}$
 $=\frac{7}{4}a+\frac{5}{4}b+\frac{3}{2}$

(7) 与式= $\frac{27}{9}a-\frac{21}{9}b-\frac{24}{9}$
 $=3a-\frac{7}{3}b-\frac{8}{3}$

6 単項式の乗除① P.14-15

- 1** 答▶(1) $2ab$ (2) $15ab$
(3) $20ab^2$ (4) $24ac^2$
(5) $15a^2$ (6) $32a^2$
(7) $-6xy$ (8) $-14xy$
(9) $-6abx$ (10) $30xy$
(11) $6xyz$ (12) $-\frac{8}{3}mxy$
(13) x^8 (14) x^4

考え方▶(5) $a \times a = a^2$ であるから,
 $3a \times 5a = 15a^2$
(13) $x^2 \times x^6$
 $=x \times x \times x \times x \times x \times x \times x \times x$
 $=x^8$

- 2** 答▶(1) $-12x^7$ (2) $15a^6$
(3) $-6a^5$ (4) $2x^4$
(5) $6a^5$ (6) $21x^3$
(7) $-3x^3$ (8) $4a^4$
(9) $2a^5b^4$ (10) $12a^3b$
(11) $-18a^3b$ (12) $-6a^2b^2$
(13) $28x^3y$ (14) $-12x^3y^2$
(15) $3a^4b^4$

7 単項式の乗除② P.16-17

- 1** 答▶(1) a^3 (2) $\frac{1}{a^3}$
(3) x^4 (4) $\frac{1}{x^4}$
(5) 3 (6) -2
(7) $2x^2$ (8) $5a^2$
(9) $-2x$ (10) $\frac{2}{3y}$
(11) $-3x$ (12) $\frac{5}{9}a$

考え方▶(1) 与式
 $=\frac{a \times a \times a \times a \times a \times a \times a}{a \times a \times a \times a} = a^3$
(2) 与式
 $=\frac{a \times a \times a \times a}{a \times a \times a \times a \times a \times a \times a} = \frac{1}{a^3}$
(5) 与式= $\frac{3x}{x}=3$

(8) 与式= $\frac{15a^4}{3a^2}=5a^2$

(10) 与式= $\frac{6x^2y}{9x^2y^2}=\frac{2}{3y}$

(12) 与式= $\frac{5ab}{12} \times \frac{4}{3b}=\frac{5}{9}a$

- 2** 答▶(1) $\frac{3}{2}x^2$ (2) $-2a^2$
(3) $6x^2$ (4) $-2y$ (5) $-16b^2$
(6) $-\frac{8a}{b^2}$ (7) $-9x^3y^4$
(8) $\frac{27}{25}xy$

考え方▶(1) 与式= $\frac{2xy \times 3x}{4y}=\frac{3}{2}x^2$

(2) 与式= $-\frac{4ab \times 3a}{6b}=-2a^2$

(3) 与式= $\frac{9x^2 \times 4x}{6x}=6x^2$

(5) 与式= $-\frac{8ab^2 \times 5b \times 6}{3 \times 5ab}$
 $=-16b^2$

(6) 与式= $-\frac{2a^4b^4 \times 3a^2b \times 4}{3 \times a^3b^4}$
 $=-\frac{8a}{b^2}$

(7) 与式= $-\frac{3x^4y^2 \times 10x^2y^4 \times 3}{5 \times 2x^3y^2}$
 $=-9x^3y^4$

(8) 与式= $\frac{3x^4y^2 \times 3 \times 6}{5 \times 2xy \times 5x^2}$
 $=\frac{27}{25}xy$

8 式の計算の応用① P.18-19

- 1** 答▶(1) 23 (2) -29
(3) 46 (4) -30

考え方▶ $a=3, b=4$ のとき
(1) 与式= $3a-3b+6a+2b$
 $=9a-b=9 \times 3-4$
 $=23$
(2) 与式= $3a-3b-6a-2b$
 $=-3a-5b$
 $=-3 \times 3-5 \times 4=-29$
(3) 与式= $6a+2b-4a+8b$

$=2a+10b$
 $=2 \times 3+10 \times 4=46$

(4) 与式= $-6a+2b+4a-8b$
 $=-2a-6b$
 $=-2 \times 3-6 \times 4=-30$

- 2** 答▶(1) 77 (2) 1

考え方▶ $x=2, y=-3$ のとき
(1) 与式= $6x-9y+4x-10y$
 $=10x-19y$
 $=10 \times 2-19 \times (-3)$
 $=77$

(2) 与式= $6x-9y-4x+10y$
 $=2x+y=2 \times 2+(-3)$
 $=1$

- 3** 答▶(1) 9 (2) 11
(3) $\frac{35}{2}$ (4) $\frac{25}{4}$

考え方▶ $a=\frac{1}{2}, b=3$ のとき
(1) 与式= $2a-6b+4a+8b$
 $=6a+2b=6 \times \frac{1}{2}+2 \times 3$
 $=9$
(3) 与式= a^2-3a^2+6b
 $=-2a^2+6b$
 $=-2 \times \left(\frac{1}{2}\right)^2+6 \times 3=\frac{35}{2}$

- 4** 答▶(1) -81 (2) -54
(3) $-\frac{21}{4}$ (4) $\frac{25}{4}$

考え方▶ $x=-3, y=4$ のとき
(1) 与式= $\frac{4x^2 \times 6xy}{8y}=3x^3$
 $=3 \times (-3)^3$
 $=-81$
(3) 与式= $\frac{24x \times 7 \times x}{6xy \times 4}=\frac{7x}{y}$
 $=\frac{7 \times (-3)}{4}=-\frac{21}{4}$
(4) 与式= $-\frac{5x^2y \times 5 \times 3}{3 \times 6y \times 2x}=-\frac{25x}{12}$
 $=-\frac{25 \times (-3)}{12}=\frac{25}{4}$

9 式の計算の応用② P.20-21

- ①** 答▶(1) $x=4y$ (2) $t=\frac{x}{v}$
 (3) $r=\frac{\ell}{2\pi}$ (4) $a=\frac{3V}{4b^2}$
 (5) $y=-\frac{3}{2}x+2$
 (6) $x=\frac{y}{4}+2$ (7) $b=\frac{4}{3}a+3$
 (8) $c=-a-b+180$

考え方▶(1) 両辺を入れかえると $\frac{x}{4}=y$

両辺を4倍すると $x=4y$

(4) 両辺を入れかえて3倍する。

$$4ab^2=3V$$

両辺を $4b^2$ でわると $a=\frac{3V}{4b^2}$

(5) $2y=-3x+4$

$$y=\frac{-3x+4}{2}=-\frac{3}{2}x+2$$

(6) $4x=y+8$

$$x=\frac{y+8}{4}=\frac{y}{4}+2$$

(7) $-3b=-4a-9$

$$b=\frac{-4a-9}{-3}=\frac{4}{3}a+3$$

② 答▶(1) $a=\frac{c}{3}-b$

(2) $z=\frac{S}{2}-x-y$

(3) $a=2m-b$

(4) $x=\frac{3}{2}M-y-z$

(5) $b=\frac{2S}{h}-a$

(6) $y=\frac{Mz}{3}-x$

(7) $y=-2x+\frac{z}{3}+4$

考え方▶(1) 両辺を入れかえて3でわる。

$$a+b=\frac{c}{3}, a=\frac{c}{3}-b$$

(3) 両辺を入れかえて2倍する。

$$a+b=2m, a=2m-b$$

(5) 両辺を入れかえて2倍する。

$$(a+b)h=2S$$

$$a+b=\frac{2S}{h}, b=\frac{2S}{h}-a$$

(6) $3(x+y)=Mz, x+y=\frac{Mz}{3}$

$$y=\frac{Mz}{3}-x$$

(7) $3(2x+y)=z+12$

$$2x+y=\frac{z}{3}+4$$

$$y=-2x+\frac{z}{3}+4$$

10 文字式の利用 P.22-23

① 答▶ $(4x+8)$ cm

考え方▶大きな正方形の1辺の長さは、

$$x+2$$
 cm

正方形の辺は4つあるから

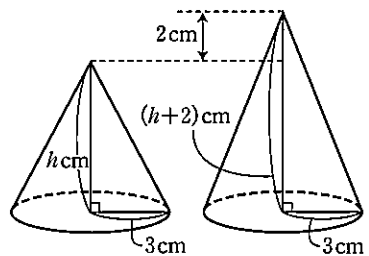
$$4 \times (x+2) = 4x+8 \text{ (cm)}$$

② 答▶ 6π cm³

考え方▶円すいの体積は、

$\frac{1}{3} \times (\text{底面積}) \times (\text{高さ})$ で求められる。

答えは、2 cm 高くした円すいの体積から、もとの円すいの体積をひく。



$$\frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times (h+2) - \frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times h$$

$$= 3\pi h + 6\pi - 3\pi h$$

$$= 6\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

③ 答▶イが $16\pi a^3$ cm³ 大きい。

考え方▶円柱の体積は、(底面積) × (高さ) で求められる。

アの体積は

$$\pi \times (2a)^2 \times 4a = 4\pi a^2 \times 4a$$

$$= 16\pi a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$$

イの体積は

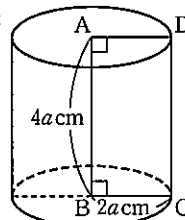
$$\pi \times (4a)^2 \times 2a = 16\pi a^2 \times 2a$$

$$= 32\pi a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$$

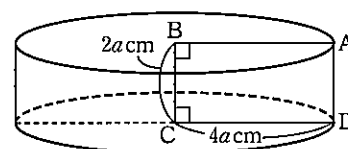
(イの体積) - (アの体積)

$$= 32\pi a^3 - 16\pi a^3 = 16\pi a^3 \text{ (cm}^3\text{)}$$

アの立体



イの立体



④ 答▶(順に) 10, 10, 10, 10, 11, 11, 11, 11

考え方▶2けたの自然数は、十の位の数 x 、一の位の数 y とすると

$$10x+y$$

と表される。

これは たとえば、21 という数は

$$10 \times 2 + 1$$

と表されることから考えるとわかる。

⑤ 答▶(順に) 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 奇数

考え方▶ある整数が奇数であることを示すには、その整数が

$$2 \times (\text{整数}) + 1$$

という形で表されることを示せばよい。

m, n を整数とすると

$$\text{偶数は } 2m, \text{ 奇数は } 2n+1$$

と表される。

たとえば、24は、 $24=2 \times 12$ と表されるから偶数である。

31は、 $31=2 \times 15 + 1$ と表されるから奇数である。

11 式の計算のまとめ P.24-25

① 答▶(1) $2a-2b$

(2) $-8x+5y$

(3) a^2-a

(4) $-3x^2-2x+3$

(5) $5x-4y$

(6) $7a-3b$

(7) $-x^2-4x+3$

(8) $10a+5b$

(9) $3x+8y-17$

考え方▶(6) 与式 $= 6a+2b+a-5b$
 $= 7a-3b$

(7) 与式

$$= 4x^2+3x-1-5x^2-7x+4$$

$$= -x^2-4x+3$$

(8) 与式 $= 6a-3b+4a+8b$

$$= 10a+5b$$

(9) 与式

$$= 6x+2y-2-3x+6y-15$$

$$= 3x+8y-17$$

② 答▶(1) $12ab$ (2) $-12xy$

(3) $2a^3$ (4) $12x^3y$ (5) x^2

(6) $5a$ (7) $-3x$ (8) $\frac{9}{8}ab$

(9) $2x^2$ (10) $4a^2b$

考え方▶(3) 与式 $= a^2 \times 2a = 2a^3$

$$(6) \text{ 与式} = \frac{-15a^2}{-3a} = 5a$$

$$(8) \text{ 与式} = \frac{3a^2b^3 \times 3}{4 \times 2ab^2} = \frac{9}{8}ab$$

$$(10) \text{ 与式} = \frac{4a^3b^2 \times 6 \times 5b^2}{3 \times 5ab^3 \times 2} = 4a^2b$$

③ 答▶(1) 16 (2) $c=\frac{3}{4}a-b$

考え方▶(1) $a=-4, b=3$ のとき
 与式

$$= 2a-2b-3a+6b$$

$$= -a+4b$$

$$= -(-4)+4 \times 3 = 16$$

(2) 両辺を入れかえて4でわる。

$$b+c=\frac{3}{4}a, c=\frac{3}{4}a-b$$

12 連立方程式の解き方① P.26-27

- 1** 答▶(1) $x=2, y=-1$
 (2) $x=3, y=2$
 (3) $x=1, y=2$
 (4) $x=1, y=2$

考え方▶上の式を①, 下の式を②とする。
 (これ以降同じ)

- (1) ①-② $2x=4, x=2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $7 \times 2 + 2y = 12$
 $2y = -2, y = -1$
 (2) ①-② $3x=9, x=3$ ……③
 ③を①に代入すると
 $8 \times 3 + 3y = 30, 3y = 6, y = 2$

- 2** 答▶(1) $x=2, y=3$
 (2) $x=1, y=-2$
 (3) $x=8, y=3$
 (4) $x=1, y=2$
 (5) $x=1, y=2$
 (6) $x=1, y=-2$
 (7) $x=-2, y=2$
 (8) $x=2, y=-2$

- 考え方**▶(1) ①-② $3y=9, y=3$ ……③
 ③を①に代入すると
 $2x+4 \times 3 = 16$
 $2x=4, x=2$
 (2) ①-② $4y=-8$
 $y=-2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $2x-(-2)=4, 2x=2, x=1$
 (6) ①-② $2y=-4$
 $y=-2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $3x+(-2)=1, 3x=3, x=1$
 (7) ②-① $x=-2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $-2+4y=6, 4y=8, y=2$

13 連立方程式の解き方② P.28-29

- 1** 答▶(1) $x=4, y=3$
 (2) $x=3, y=-2$
 (3) $x=2, y=1$
 (4) $x=1, y=-2$
 (5) $x=-2, y=1$
 (6) $x=2, y=1$

- 考え方**▶(1) ①-② $2x=8, x=4$ ……③
 ③を①に代入すると
 $20-2y=14, -2y=-6, y=3$
 (2) ①-② $3x=9, x=3$ ……③
 ③を①に代入すると
 $24-3y=30, -3y=6, y=-2$
 (4) ②-① $4x=4, x=1$ ……③
 ③を①に代入すると
 $1-3y=7, -3y=6, y=-2$
 (5) ①-② $2y=2, y=1$ ……③
 ③を①に代入すると
 $-2x+3=7, -2x=4, x=-2$

- 2** 答▶(1) $x=2, y=1$
 (2) $x=-1, y=2$
 (3) $x=1, y=-2$
 (4) $x=1, y=-2$
 (5) $x=1, y=-2$
 (6) $x=-1, y=2$

- 考え方**▶(1) ①-② $2y=2, y=1$
 これを①に代入すると
 $2x+5=9, 2x=4, x=2$
 (3) ②-① $6y=-12, y=-2$
 これを①に代入すると
 $-3x+4=1, -3x=-3, x=1$
 (4) ①-② $5x=5, x=1$
 これを①に代入すると
 $2-y=4, -y=2, y=-2$

14 連立方程式の解き方③ P.30-31

- 1** 答▶(1) $x=2, y=3$
 (2) $x=2, y=1$
 (3) $x=2, y=1$
 (4) $x=-2, y=1$

- 考え方**▶(1) ①+② $8x=16, x=2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $10+2y=16, 2y=6, y=3$
 (2) ①+② $4x=8, x=2$ ……③
 ③を①に代入すると
 $6+2y=8, 2y=2, y=1$

- 2** 答▶(1) $x=1, y=-2$
 (2) $x=1, y=2$
 (3) $x=-2, y=3$
 (4) $x=2, y=3$
 (5) $x=1, y=-4$
 (6) $x=6, y=2$
 (7) $x=2, y=\frac{1}{2}$
 (8) $x=-2, y=3$

- 考え方**▶(1) ①+② $-2y=4, y=-2$
 これを①に代入すると
 $-2x-2=-4, -2x=-2, x=1$
 (2) ①+② $3y=6, y=2$
 これを①に代入すると
 $3x-4=-1, 3x=3, x=1$
 (3) ①+② $5y=15, y=3$
 これを①に代入すると
 $x+9=7, x=-2$
 (4) ①+② $-4x=-8, x=2$
 これを①に代入すると
 $-4+y=-1, y=3$
 (5) ①+② $-12y=48, y=-4$
 これを①に代入すると
 $-2x+28=26, -2x=-2, x=1$
 (6) ①+② $8x=48, x=6$
 これを①に代入すると
 $12+y=14, y=2$
 (7) ①+② $8x=16, x=2$
 これを①に代入すると
 $10-2y=9, -2y=-1, y=\frac{1}{2}$
 (8) ①+② $-2y=-6, y=3$
 これを①に代入すると
 $-x+9=11, -x=2, x=-2$

15 連立方程式の解き方④ P.32-33

- 1** 答▶(1) $x=6, y=2$
 (2) $x=2, y=-3$

- 考え方**▶(1) ①×2 $4x+2y=28$ ……③
 ②+③ $9x=54, x=6$
 これを①に代入すると
 $12+y=14, y=2$
 (2) ②×3 $27x+3y=45$ ……③
 ③-① $22x=44, x=2$
 これを②に代入すると
 $18+y=15, y=-3$

- 2** 答▶(1) $x=2, y=1$
 (2) $x=6, y=-2$
 (3) $x=18, y=-5$
 (4) $x=2, y=1$
 (5) $x=1, y=2$
 (6) $x=4, y=-2$

- 考え方**▶(1) ①×2 $6x+2y=14$ ……③
 ③-② $x=2$
 これを①に代入すると
 $6+y=7, y=1$
 (3) ①×2 $2x+4y=16$ ……③
 ②-③ $y=-5$
 これを①に代入すると
 $x-10=8, x=18$
 (4) ①×4 $-4x+12y=4$ ……③
 ②+③ $7y=7, y=1$
 これを①に代入すると
 $-x+3=1, -x=-2, x=2$
 (5) ①×2 $10x+4y=18$ ……③
 ③-② $3x=3, x=1$
 これを①に代入すると
 $5+2y=9, 2y=4, y=2$
 (6) ①×2 $6x-4y=32$ ……③
 ②+③ $y=-2$
 これを①に代入すると
 $3x+4=16, 3x=12, x=4$

16 連立方程式の解き方⑤ P.34-35

- 1** 答▶(1) $x=-2, y=8$
 (2) $x=2, y=-1$
 (3) $x=2, y=3$

- 考え方**▶(1) ①×4 $20x+12y=56$ ……③
 ②×3 $27x+12y=42$ ……④
 ④-③ $7x=-14, x=-2$
 これを①に代入すると
 $-10+3y=14, 3y=24, y=8$
 (2) ①×3 $15x+6y=24$ ……③
 ②×2 $4x+6y=2$ ……④
 ③-④ $11x=22, x=2$
 これを①に代入すると
 $10+2y=8, 2y=-2, y=-1$
 (3) ①×4 $20x-12y=4$ ……③
 ②×3 $27x-12y=18$ ……④
 ④-③ $7x=14, x=2$
 これを①に代入すると
 $10-3y=1, -3y=-9, y=3$

- 2** 答▶(1) $x=1, y=2$
 (2) $x=1, y=2$
 (3) $x=4, y=-3$
 (4) $x=-1, y=2$
 (5) $x=2, y=-1$
 (6) $x=2, y=-1$

- 考え方**▶(1) ①×2 $6x+4y=14$ ……③
 ②×3 $6x+15y=36$ ……④
 ④-③ $11y=22, y=2$
 これを①に代入すると
 $3x+4=7, 3x=3, x=1$
 (2) ①×2 $6x+8y=22$ ……③
 ②×3 $6x-9y=-12$ ……④
 ③-④ $17y=34, y=2$
 これを①に代入すると
 $3x+8=11, 3x=3, x=1$
 (3) ①×3 $6x-15y=69$ ……③
 ②×2 $6x-26y=102$ ……④
 ③-④ $11y=-33, y=-3$
 これを①に代入すると
 $2x+15=23, x=4$
 (4) ①×2 $-6x+8y=22$ ……③

- ②×3 $-6x-9y=-12$ ……④
 ③-④ $17y=34, y=2$
 これを①に代入すると
 $-3x+8=11, -3x=3, x=-1$
 (5) ①×3 $15x-6y=36$ ……③
 ②×2 $4x-6y=14$ ……④
 ③-④ $11x=22, x=2$
 これを①に代入すると
 $10-2y=12, -2y=2, y=-1$
 (6) ①×4 $20x+12y=28$ ……③
 ②×3 $27x-12y=66$ ……④
 ③+④ $47x=94, x=2$
 これを①に代入すると
 $10+3y=7, 3y=-3, y=-1$

17 連立方程式の解き方⑥ P.36-37

- 1** 答▶(1) $x=3, y=4$
 (2) $x=6, y=10$
 (3) $x=2, y=0$
 (4) $x=0, y=\frac{3}{7}$
 (5) $x=11, y=8$
 (6) $x=2, y=0$

- 考え方**▶(1) ①×3 $9x+15y=87$ ……③
 ③-② $17y=68, y=4$
 これを①に代入すると
 $3x+20=29, 3x=9, x=3$
 (2) ①×5 $5x+10y=130$ ……③
 ③-② $13y=130, y=10$
 これを①に代入すると
 $x+20=26, x=6$
 (3) ②×3 $6x+3y=12$ ……③
 ①-③ $2x=4, x=2$
 これを②に代入すると
 $4+y=4, y=0$
 (4) ①×2 $10x+14y=6$ ……③
 ③-② $7x=0, x=0$
 これを①に代入すると
 $0+7y=3, y=\frac{3}{7}$
 (5) ②×4 $12x+4y=164$ ……③

- ③-① $7x=77, x=11$
 これを②に代入すると
 $33+y=41, y=8$
 (6) ②×3 $6x-3y=12$ ……③
 ①-③ $2x=4, x=2$
 これを②に代入すると
 $4-y=4, -y=0, y=0$

- 2** 答▶(1) $x=7, y=9$
 (2) $x=-3, y=4$

- 考え方**▶(1) ①×2+② で y を消去する。
 (2) ①×3 $-9x+15y=87$ ……③
 ③-② で x を消去する。

- 3** 答▶(1) $x=0.4, y=0.3$
 (2) $x=1.1, y=-0.8$
 (3) $x=0.4, y=-0.3$
 (4) $x=0.3, y=0.2$

- 考え方**▶(1) ①×3 $9x-6y=1.8$ ……③
 ②×2 $8x+6y=5$ ……④
 ③+④ $17x=6.8, x=0.4$
 これを①に代入すると
 $1.2-2y=0.6, -2y=-0.6, y=0.3$
 (2) ①+②×4 で y を消去する。
 (3) ①×3+②×2 で y を消去する。
 (4) ①×4+②×3 で y を消去する。

18 連立方程式の解き方⑦ P.38-39

- 1** 答▶(1) $x=3, y=-4$
 (2) $x=3, y=5$
 (3) $x=1, y=2$

- 考え方**▶(1) 移項すると
 $\begin{cases} 3x+2y=1 & \text{……③} \\ 2x-y=10 & \text{……④} \end{cases}$
 ④×2 $4x-2y=20$ ……⑤
 ③+⑤ $7x=21, x=3$
 これを④に代入すると
 $6-y=10, -y=4, y=-4$
 (2) 移項すると
 $\begin{cases} x+y=8 & \text{……③} \\ -4x+y=-7 & \text{……④} \end{cases}$
 ③-④ $5x=15, x=3$

- これを①に代入すると
 $y=8-3=5$
 (3) 移項すると
 $\begin{cases} 3x+2y=7 & \text{……③} \\ -2x+5y=8 & \text{……④} \end{cases}$
 ③×2+④×3 で x を消去する。

- 2** 答▶(1) $x=2, y=0$

- (2) $x=1, y=-2$
 (3) $x=6, y=-2$
 (4) $x=-3, y=7$
 (5) $x=-9, y=-14$
 (6) $x=-4, y=5$

- 考え方**▶(1) 移項すると

- $\begin{cases} 8x-3y=16 & \text{……③} \\ 2x-y=4 & \text{……④} \end{cases}$
 ④×3 $6x-3y=12$ ……⑤
 ③-⑤ $2x=4, x=2$
 これを②に代入すると
 $4-y=4, -y=0, y=0$
 (2) 移項すると
 $\begin{cases} 3x-4y=11 & \text{……③} \\ 6x+5y=-4 & \text{……④} \end{cases}$
 ③×5+④×4
 $39x=39, x=1$
 これを③に代入すると
 $3-4y=11, -4y=8, y=-2$

- (4) 移項すると
 $\begin{cases} -3x+2y=23 & \text{……③} \\ 2x+5y=29 & \text{……④} \end{cases}$
 ③×2+④×3 で x を消去する。
 (5) 移項すると
 $\begin{cases} 4x-5y=34 & \text{……③} \\ x-y=5 & \text{……④} \end{cases}$
 ③-④×4 で x を消去する。
 (6) 移項すると
 $\begin{cases} x+y=1 & \text{……③} \\ -4x-3y=1 & \text{……④} \end{cases}$
 ③×3+④ で y を消去する。

19 連立方程式の解き方⑧ P.40-41

① 答▶(1) $x=4, y=-3$

(2) $x=3, y=2$

考え方▶(1) ①×10 $3x+2y=6$ ……③

②×10 $4x-3y=25$ ……④

③×3 $9x+6y=18$ ……⑤

④×2 $8x-6y=50$ ……⑥

⑤+⑥ $17x=68, x=4$

これを③に代入すると

$12+2y=6, 2y=-6, y=-3$

(2) ①×10 $2x+3y=12$ ……③

②×10 $3x+2y=13$ ……④

③×2 $4x+6y=24$ ……⑤

④×3 $9x+6y=39$ ……⑥

⑥-⑤ $5x=15, x=3$

これを③に代入すると

$6+3y=12, 3y=6, y=2$

② 答▶(1) $x=\frac{3}{2}, y=-\frac{1}{2}$

(2) $x=2, y=\frac{1}{2}$

(3) $x=\frac{1}{2}, y=\frac{1}{3}$

(4) $x=1, y=2$

(5) $x=-2, y=\frac{1}{2}$

(6) $x=30, y=-40$

考え方▶(1) ②×5 $15x+5y=20$ ……③

③-① $8x=12, x=\frac{3}{2}$

これを②に代入すると

$\frac{9}{2}+y=4, y=-\frac{1}{2}$

(2) ①×5 $15x+10y=35$ ……③

②+③ $19x=38, x=2$

これを①に代入すると

$6+2y=7, 2y=1, y=\frac{1}{2}$

(3) ①÷10 $2x+3y=\boxed{2}$ ……③

③×3 $6x+9y=6$ ……④

②-④ $3y=1, y=\frac{1}{3}$

これを③に代入して x を求める。

(4) ①÷10 $3x+4y=11$ ……③

②÷10 $6x-5y=-4$ ……④

③, ④を解く。

(5) ①×5 $-15x+10y=35$ ……③

②×2 $-4x-10y=\boxed{3}$ ……④

③+④ $-19x=38, x=-2$

これを①に代入して y を求める。

(6) ①×10 $3x-5y=290$ ……③

②×10 $9x=-2y+190$ ……④

④より $9x+2y=190$ ……⑤

③×3 $9x-15y=870$ ……⑥

⑤-⑥ $17y=-680, y=-40$

これを③に代入して x を求める。

20 連立方程式の解き方⑨ P.42-43

① 答▶(1) $x=1, y=-1$

(2) $x=4, y=1$

(3) $x=4, y=2$

(4) $x=1, y=3$

考え方▶(1) ①より $x+7y=-6$ ……③

②より $3x+2y=1$ ……④

③×3 $3x+21y=-18$ ……⑤

⑤-④ $19y=-19, y=-1$

これを③に代入すると

$x-7=-6, x=1$

(2) ①より $x-y=3$ ……③

②より $4x-5y=11$ ……④

③×5 $5x-5y=15$ ……⑤

⑤-④ $x=4$

これを③に代入すると

$4-y=3, -y=-1, y=1$

(3) ①より $x-2y=0$ ……③

②より $x-4=3y-6$

$x-3y=-2$ ……④

③-④ $y=2$

これを①に代入すると

$x=2 \times 2=4$

(4) ①より $-3x+y=0$ ……③

②より $y-3=5x-5$

$-5x+y=\boxed{-2}$ ……④

③-④ $2x=2, x=1$

これを①に代入すると

$y=3 \times 1=3$

② 答▶(1) $x=7, y=-4$

(2) $x=7, y=4$

(3) $x=-3, y=4$

(4) $x=5, y=6$

(5) $x=4, y=3$

(6) $x=-4, y=-3$

考え方▶(1) ①より $2x+2y=y+10$

$2x+y=10$ ……③

②より $4x+4y=5y+32$

$4x-y=32$ ……④

③+④ $6x=42, x=7$

これを③に代入すると

$14+y=10, y=-4$

(2) ①より $2x-y=10$ ……③

②より $4x+y=32$ ……④

③, ④を解く。

(3) ①より $7x-2y=-29$ ……③

②より $x+4y=13$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①より $-7x-2y=-47$ ……③

②より $7x-4y=11$ ……④

③, ④を解く。

(5) ①より $-7x-2y=-34$ ……③

②より $4x-3y=7$ ……④

③, ④を解く。

(6) ①より $7x-2y=-22$ ……③

②より $-4x+3y=7$ ……④

③, ④を解く。

21 連立方程式の解き方⑩ P.44-45

① 答▶(1) $x=5, y=-2$

(2) $x=4, y=-1$

(3) $x=4, y=1$

考え方▶(1) ②×5 $2x-5y=20$ ……③

①×2 $2x+4y=2$ ……④

④-③ $9y=-18, y=-2$

これを①に代入すると

$x-4=1, x=5$

(2) ②×4 $3x+4y=8$ ……③

①, ③を解く。

(3) ②×4 $3x-4y=8$ ……③

①, ③を解く。

② 答▶(1) $x=9, y=-4$

(2) $x=9, y=4$

(3) $x=1, y=2$

(4) $x=1, y=-2$

(5) $x=5, y=24$

(6) $x=5, y=12$

考え方▶(1) ②×12 $4x-3y=48$ ……③

①×3 $9x+3y=69$ ……④

③+④ $13x=117, x=9$

これを①に代入すると

$27+y=23, y=-4$

(2) ②×12 $4x+3y=48$ ……③

①×3 $9x-3y=69$ ……④

③+④ $13x=117, x=9$

これを①に代入すると

$27-y=23, -y=-4, y=4$

(3) ①×6 $2x+3y=8$ ……③

②より $2x-y=\boxed{0}$ ……④

③-④ $4y=8, y=2$

これを②に代入すると

$2x=2, x=1$

(4) ①×6 $2x-3y=8$ ……③

②より $2x+y=0$ ……④

③, ④を解く。

(5) ①×4 $4x+4=y$

$4x-y=\boxed{-4}$ ……③

②より $5x-y=1$ ……④

④-③ $x=5$

これを③に代入すると

$20-y=-4, -y=-24, y=24$

(6) ①×2 $2x+2=y$

$2x-y=-2$ ……③

②より $5x-2y=1$ ……④

③×2 $4x-2y=-4$ ……⑤

④-⑤ $x=5$

これを③に代入すると

$10-y=-2, -y=-12, y=12$

22 連立方程式の解き方⑪ P.46-47

① 答▶(1) $x=3, y=-2$

(2) $x=3, y=2$

(3) $x=0, y=1$

(4) $x=3, y=1$

考え方▶(1) ①×2 $2x-3y=12$ ……③

②×3 $3x+2y=5$ ……④

③×2 $4x-6y=24$ ……⑤

④×3 $9x+6y=15$ ……⑥

⑤+⑥ $13x=39, x=3$

これを③に代入すると

$6-3y=12, -3y=6, y=-2$

(2) ①×3 $2x+3y=12$ ……③

②×2 $3x-2y=5$ ……④

③, ④を解く。

(3) ①×3 $2x+3y=3$ ……③

②×2 $x-4y=-4$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①×3 $-2x+3y=-3$ ……③

②×2 $-x+4y=1$ ……④

③, ④を解く。

② 答▶(1) $x=-3, y=-3$

(2) $x=3, y=-3$

(3) $x=6, y=-4$

(4) $x=2, y=3$

考え方▶(1) ①×6 $3(x+1)=2y$

$3x+3=2y$

$3x-2y=-3$ ……③

②×3 $x=3y+6$

$x-3y=6$ ……④

④×3 $3x-9y=18$ ……⑤

③-⑤ $7y=-21, y=-3$

これを④に代入すると

$x+9=6, x=-3$

(2) ①×6 $3(-x+1)=2y$

$-3x+3=2y$

$-3x-2y=-3$ ……③

②×3 $-x=3y+6$

$-x-3y=6$ ……④

④×3 $-3x-9y=18$ ……⑤

③-⑤ $7y=-21, y=-3$

これを④に代入すると

$-x+9=6, -x=-3, x=3$

(4) ①×3 $3x=2y$

$3x-2y=0$ ……③

②×5 $5(x-y)=y-8$

$5x-5y=y-8$

$5x-6y=-8$ ……④

③, ④を解く。

23 連立方程式の解き方⑫ P.48-49

① 答▶(1) $x=5, y=2$

(2) $x=3, y=7$

(3) $x=-13, y=11$

(4) $x=-3, y=-5$

考え方▶(1) ①×6 $2(x+1)=3(y+2)$

$2x+2=3y+6$

$2x-3y=4$ ……③

③-② $2y=4, y=2$

これを②に代入すると

$2x-10=0, 2x=10, x=5$

(2) ①×10 $2(x-3)=5(y-7)$

よって $2x-5y=-29$ ……③

②より $7x-3y=0$ ……④

③, ④を解く。

(3) ①×10 $2(-x-3)=5(y-7)$

よって $-2x-5y=-29$ ……③

②より $-11x-13y=0$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①×28 $7(11x-5y)=4(3x+y)$

よって $65x-39y=0$

両辺を13でわると

$5x-3y=0$ ……③

③×5 $25x-15y=0$ ……④

②×3 $24x-15y=3$ ……⑤

④-⑤ $x=-3$

これを③に代入すると

$-15-3y=0, -3y=15,$

$y=-5$

② 答▶(1) $x=4, y=2$

(2) $x=-4, y=2$

(3) $x=4, y=2$

(4) $x=7, y=3$

考え方▶(2) ①×6

$3(-x-y)-2(-x+y)=-6$

$-x-5y=-6$ ……③

②×6

$2(-2x-y)-3(-x+2y)=-12$

$-x-8y=-12$ ……④

③-④ $3y=6, y=2$

これを③に代入すると

$-x-10=-6, -x=4, x=-4$

(3) ①×6 $2(x+y)-3(x-y)=6$

$-x+5y=6$ ……③

②×6

$3(x+2y)-2(2x-y)=12$

$-x+8y=12$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①×6 $3(x+y)=2(x+2)+12$

$x+3y=16$ ……③

②×6 $3(x-y)=2y+6$

$3x-5y=6$ ……④

③, ④を解く。

24 連立方程式の解き方⑬ P.50-51

① 答▶(1) $x=-\frac{5}{7}, y=\frac{11}{7}$

(2) $x=\frac{5}{7}, y=\frac{11}{7}$

(3) $x=23, y=5$ (4) $x=\frac{1}{2}, y=\frac{1}{2}$

(5) $x=3, y=-3$ (6) $x=10, y=5$

考え方▶(1) ②より $-2x+y=3$ ……③

③×2 $-4x+2y=6$ ……④

①-④ $7x=-5, x=-\frac{5}{7}$

これを②に代入して y を求める。

(2) ②より $2x+y=3$ ……③

③×2 $4x+2y=6$ ……④

④-① $7x=5, x=\frac{5}{7}$

これを②に代入して y を求める。

(3) ①より $x-3y=8$ ……③

②より $-x+4y=-3$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①より $-2x+4y=1$ ……③

②より $-x-3y=-2$ ……④

③, ④を解く。

(5) ①より $-x-11y=30$ ……③

②より $7x+3y=12$ ……④

③, ④を解く。

(6) ①×10 $6y-2x=10$

$-2x+6y=10$ ……③

②×10 $18y-5x=40$

$-5x+18y=40$ ……④

③, ④を解く。

② 答▶(1) $x=2, y=-1$

(2) $x=-\frac{1}{2}, y=\frac{2}{3}$

(3) $x=-14, y=12$

(4) $x=7, y=5$

考え方▶(1) ①×2 $4x+3y=5$ ……③

②×3 $2x-3y=7$ ……④

③, ④を解く。

(2) ①×12 $2x+24y=15$ ……③

②×12 $6x+12y=5$ ……④

③, ④を解く。

(3) ①×12 $3x+4y=6$ ……③

②×30 $5x+6y=2$ ……④

③, ④を解く。

(4) ①×6 $x-1+6y=36$

$x+6y=37$ ……③

②×4 $4x-(1-y)=32$

$4x+y=33$ ……④

③, ④を解く。

25 連立方程式の解き方⑭ P.52-53

① 答▶(1) $x=3, y=8$

(2) $x=3, y=5$ (3) $x=3, y=7$

(4) $x=2, y=-2$

考え方▶(1) ①を②に代入すると

$5x-(3x-1)=7$

$2x=6, x=3$ ……③

③を①に代入すると

$y=3 \times 3 - 1 = 8$

- (2) ①を②に代入すると
 $x+(2x-1)=8$
 $3x=9, x=3 \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $y=2 \times 3 - 1 = 5$
- (3) ①を②に代入すると
 $3x+(2x+1)=16$
 $5x=15, x=3 \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $y=2 \times 3 + 1 = 7$
- (4) ①を②に代入すると
 $7x-(2x-6)=16$
 $5x=10, x=2 \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $y=2 \times 2 - 6 = -2$

- 2** 答▶(1) $x=2, y=6$
 (2) $x=3, y=9$ (3) $x=-3, y=3$
 (4) $x=1, y=-5$ (5) $x=-1, y=2$
 (6) $x=4, y=-3$

- 考え方**▶(1) ①を②に代入すると
 $3x+3x=12, 6x=12, x=2$
 これを①に代入すると
 $y=3 \times 2 = 6$
- (2) ①を②に代入すると
 $4x+3x=21, 7x=21, x=3$
 これを①に代入すると
 $y=3 \times 3 = 9$
- (3) ①を②に代入すると
 $-2x-(-x)=3, -x=3,$
 $x=-3$
 これを①に代入すると
 $y=-(-3)=3$
- (4) ①を②に代入すると
 $2x-(-2x-3)=7, 4x=4$
 $x=1$
 これを①に代入して y を求める。
- (5) ①を②に代入すると
 $(y-3)+4y=7, 5y=10, y=2$
 これを①に代入して x を求める。
- (6) ①を②に代入すると
 $-(-3y-5)-2y=2, y=-3$
 これを①に代入して y を求める。

26 連立方程式の解き方⑮ P.54-55

- 1** 答▶(1) $x=2, y=3$
 (2) $x=2, y=6$ (3) $x=3, y=2$
 (4) $x=2, y=2$ (5) $x=2, y=6$
 (6) $x=-8, y=-2$

- 考え方**▶(1) ①を②に代入すると
 $x+4(2x-1)=14$
 $x+8x-4=14, 9x=18, x=2$
 これを①に代入すると
 $y=2 \times 2 - 1 = 3$
- (2) ①を②に代入すると
 $2x+3(x+4)=22, 5x=10$
 $x=2$
 これを①に代入すると
 $y=2+4=6$
- (3) ①を②に代入すると
 $5(y+1)-3y=9, 2y=4, y=2$
 これを①に代入すると
 $x=2+1=3$
- (4) ①を②に代入すると
 $4(3y-4)-5y=-2$
 $7y=14, y=2$
 これを①に代入すると
 $x=3 \times 2 - 4 = 2$
- (5) ①を②に代入すると
 $2x+3(\frac{3x}{2})=22, 11x=22,$
 $x=2$
 これを①に代入すると
 $y=3 \times 2 = 6$
- (6) ①を②に代入すると
 $2(4y)-3y=-10, 5y=-10,$
 $y=-2$
 これを①に代入すると
 $x=4 \times (-2) = -8$

- 2** 答▶(1) $x=-1, y=2$
 (2) $x=2, y=-1$
 (3) $x=-4, y=5$ (4) $x=2, y=2$
 (5) $x=-7, y=-11$
 (6) $x=-2, y=\frac{5}{2}$

- 考え方**▶(1) ①を②に代入すると

- $4x+3(-4x-2)=2$
 $4x-12x-6=2, -8x=8,$
 $x=-1$
 これを①に代入すると
 $y=-4 \times (-1) - 2 = 2$
- (2) ①を②に代入すると
 $2x-3(-2x+3)=7$
 $2x+6x-9=7, 8x=16, x=2$
 これを①に代入すると
 $y=-2 \times 2 + 3 = -1$
- (3) ①を②に代入すると
 $-4x-3(-x+1)=1$
 $-4x+3x-3=1, -x=4,$
 $x=-4$
 これを①に代入すると
 $y=-(-4)+1=5$
- (4) ②を①に代入すると
 $5y-3y=4, 2y=4, y=2$
 これを②に代入すると $x=2$
- (6) ②を①に代入すると
 $-3(-2y+3)-2y=1$
 $6y-9-2y=1, 4y=10, y=\frac{5}{2}$
 これを②に代入すると
 $x=-2 \times \frac{5}{2} + 3 = -2$

27 連立方程式の解き方⑯ P.56-57

- 1** 答▶(1) $x=2, y=5$
 (2) $x=-2, y=4$ (3) $x=2, y=2$
 (4) $x=-2, y=-4$
 (5) $x=3, y=\frac{7}{2}$ (6) $x=3, y=1$

- 考え方**▶(1) ①より $y=2x+1 \dots\dots$ ③
 ③を②に代入すると
 $3x-(2x+1)=1$
 $3x-2x-1=1, x=2$
 これを③に代入すると $y=5$
- (2) ①より $y=-3x-2 \dots\dots$ ③
 ③を②に代入すると
- (3) ①より $y=-4x+10 \dots\dots$ ③

- ③を②に代入する。
- (4) ②より $y=2x \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $2x-3(2x)=8, -4x=8,$
 $x=-2$
 これを③に代入する。
- (5) ②より $x=2y-4 \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $2y=3(2y-4)-2, -4y=-14,$
 $y=\frac{7}{2}$
 これを③に代入する。
- (6) ②より $x=-4y+7 \dots\dots$ ③
 ③を①に代入すると
 $5(-4y+7)+2y=17,$
 $-18y=-18, y=1$
 これを③に代入すると $x=3$

- 2** 答▶(1) $x=2, y=1$
 (2) $x=4, y=-2$
 (3) $x=4, y=-1$ (4) $x=3, y=3$

- 考え方**▶(2) ①より $3x=-4y+4$
 $x=\frac{-4y+4}{3} \dots\dots$ ③
 ③を②に代入すると
 $2\left(\frac{-4y+4}{3}\right)-3y=14$
 $2(-4y+4)-9y=42$
 $-8y+8-9y=42, -17y=34,$
 $y=-2$
 これを③に代入すると $x=4$
- (3) ①より $y=\frac{-5x+18}{2} \dots\dots$ ③
 ③を②に代入すると
 $13x+3\left(\frac{-5x+18}{2}\right)=49$
 $26x-15x+54=98, 11x=44,$
 $x=4$
 これを③に代入すると $y=-1$
- (4) ①より $y=2x-3 \dots\dots$ ③
 ③を②に代入すると
 $3(2x-3)-2x=3$
 $4x=12, x=3$
 これを③に代入すると $y=3$

28 連立方程式の解き方① P.58-59

- ① 答▶(1) $x=2, y=11$
 (2) $x=4, y=5$ (3) $x=-6, y=0$
 (4) $x=1, y=-2$
 (5) $x=4, y=-6$ (6) $x=5, y=2$

- 考え方▶(1) ①を②に代入すると
 $3x+5=7x-3, -4x=-8,$
 $x=2$
 これを①に代入すると $y=11$
 (2) ①を②に代入すると
 $x+1=-2x+13, 3x=12,$
 $x=4$
 これを①に代入すると $y=5$
 (3) ①を②に代入すると
 $\frac{1}{2}x+3=\frac{1}{3}x+2$
 $3x+18=2x+12, x=-6$
 これを①に代入すると $y=0$
 (4) ①を②に代入すると
 $\frac{1}{3}y+\frac{5}{3}=-\frac{1}{4}y+\frac{1}{2}$
 $4y+20=-3y+6, 7y=-14,$
 $y=-2$
 これを①に代入すると $x=1$
 (5) ①を②に代入すると
 $-\frac{2}{3}y=-\frac{2}{5}(y-4)$
 $-10y=-6(y-4), -4y=24,$
 $y=-6$
 これを①に代入すると $x=4$
 (6) ①を②に代入すると
 $\frac{3}{2}y+2=\frac{7}{6}y+\frac{8}{3}$
 $9y+12=7y+16, 2y=4, y=2$
 これを①に代入すると $x=5$

- ② 答▶(1) $x=3, y=2$
 (2) $x=1, y=5$
 (3) $x=-2, y=-1$
 (4) $x=-3, y=4$
 (5) $x=2, y=1$ (6) $x=4, y=3$

- 考え方▶(1) ①を②に代入すると
 $5x-(3x-5)=11, 2x=6,$

- $x=3$
 これを①に代入すると $y=2$
 (2) ②を①に代入すると
 $6x+(12x+13)=31, 18x=18,$
 $x=1$
 これを②に代入すると $y=5$
 (3) ①を②に代入すると
 $(2y-4)-7y=1, -5y=5,$
 $y=-1$
 これを①に代入すると $x=-2$
 (4) ②を①に代入すると
 $(8-5y)+9y=24, 4y=16,$
 $y=4$
 これを②に代入すると $x=-3$
 (5) ①を②に代入すると
 $(2-y)-3y=-2, -4y=-4,$
 $y=1$
 これを①に代入すると $x=2$
 (6) ①を②に代入すると
 $3x+(2x-7)=13, 5x=20,$
 $x=4$
 これを①に代入すると $y=3$

29 連立方程式の解き方② P.60-61

- ① 答▶(1) $x=5, y=2$
 (2) $x=7, y=4$
 考え方▶(1) <加減法>
 ①より $x-y=3$ ……③
 ②より $2x-y=8$ ……④
 ④-③ $x=5$
 これを③に代入すると
 $5-y=3, -y=-2, y=2$
 <代入法>
 ①を②に代入すると
 $2(\overline{y+3})=y+8$
 $2y+6=y+8, y=2$
 これを①に代入すると $x=5$
 (2) <加減法>
 ②より $4x+4y=3y+32$
 $4x+y=32$ ……③
 ①, ③を解く。

- <代入法>
 ①より $y=2x-10$ ……③
 ②より $4x+y=32$ ……④
 ③を④に代入する。

- ② 答▶(1) $x=4, y=6$
 (2) $x=-3, y=4$
 考え方▶(1) <加減法>
 ①より $3x-5y=-18$ ……③
 ②より $7x-3y=10$ ……④
 ③, ④を解く。
 <代入法>
 ①より $x=\frac{5y-18}{3}$ ……③
 ②より $7x-3y=10$ ……④
 ③を④に代入する。
 (2) <加減法>
 ①より $2x+3y=6$ ……③
 ②より $-8x+3y=36$ ……④
 ③, ④を解く。
 <代入法>
 ①より $y=-\frac{2}{3}x+2$ ……③
 ②より $-8x+3y=36$ ……④
 ③を④に代入する。

30 連立方程式の応用① P.62-63

- ① 答▶ $x=8, y=5$
 考え方▶ $\begin{cases} x+y=13 & \dots\dots① \\ 3x+4y=44 & \dots\dots② \end{cases}$
 ①, ②を解くと $x=8, y=5$
 ② 答▶りんご…6個, みかん…9個
 考え方▶りんごを x 個, みかんを y 個買った
 とすると
 $\begin{cases} x+y=15 & \dots\dots① \\ 140x+90y=1650 & \dots\dots② \end{cases}$
 ②÷10より $14x+9y=165$ ……③
 ①×9より $9x+9y=135$ ……④
 ③, ④を解くと $x=6, y=9$
 これらは問題に適する。

- ③ 答▶ $\begin{cases} 80\text{円のノート}\dots\dots12\text{冊} \\ 120\text{円のノート}\dots\dots6\text{冊} \end{cases}$
 考え方▶80円のノートを x 冊,
 120円のノートを y 冊買ったとす
 ると $\begin{cases} x+y=18 \\ 80x+120y=1680 \end{cases}$
 この連立方程式を解く。
 ④ 答▶ $\begin{cases} 80\text{円切手}\dots\dots35\text{枚} \\ 50\text{円切手}\dots\dots45\text{枚} \end{cases}$
 考え方▶80円切手を x 枚, 50円切手を y 枚買
 ったとすると $\begin{cases} x+y=80 \\ 80x+50y=5050 \end{cases}$
 この連立方程式を解く。
 ⑤ 答▶ $\begin{cases} \text{水仙}\dots\dots7\text{個} \\ \text{チューリップ}\dots\dots9\text{個} \end{cases}$
 考え方▶水仙の球根を x 個, チューリップの
 球根を y 個買ったとすると
 $\begin{cases} x+y=16 \\ 50x+80y=1070 \end{cases}$
 この連立方程式を解く。
 ⑥ 答▶ $\begin{cases} \text{大きい袋}\dots\dots4\text{袋} \\ \text{小さい袋}\dots\dots8\text{袋} \end{cases}$
 考え方▶大きい袋が x 袋, 小さい袋が y 袋
 あるとすると $\begin{cases} x+y=12 \\ 12x+9y=120 \end{cases}$
 この連立方程式を解く。

31 連立方程式の応用② P.64-65

- ① 答▶ $\begin{cases} \text{ノート}\dots\dots100\text{円} \\ \text{鉛筆}\dots\dots40\text{円} \end{cases}$
 考え方▶ノート1冊の値段を x 円, 鉛筆1本
 の値段を y 円とすると
 $\begin{cases} 2x+5y=400 \\ 3x+8y=620 \end{cases}$
 ② 答▶ $\begin{cases} \text{A}\dots\dots300\text{g} \\ \text{B}\dots\dots200\text{g} \end{cases}$
 考え方▶A1個の重さを x g, B1個の重さ
 を y g とすると
 $\begin{cases} 3x+4y=1700 \\ 4x+6y=2400 \end{cases}$

③ 答 ▶ $\begin{cases} \text{子供} \cdots 250\text{円} \\ \text{大人} \cdots 400\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ 子供1人の入館料を x 円, 大人1人の入館料を y 円とすると

$$\begin{cases} 6x+3y=2700 \\ 5x+2y=2050 \end{cases}$$

④ 答 ▶ $\begin{cases} \text{鉛筆} \cdots 50\text{円} \\ \text{消しゴム} \cdots 75\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ 鉛筆1本の値段を x 円, 消しゴム1個の値段を y 円とすると

$$\begin{cases} 5x+3y=475 \\ 3x=2y \end{cases}$$

⑤ 答 ▶ $\begin{cases} \text{みかん} \cdots 40\text{円} \\ \text{りんご} \cdots 100\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ みかん1個の値段を x 円, りんご1個の値段を y 円とすると

$$\begin{cases} 7x+3y=580 \\ 5x=2y \end{cases}$$

32 連立方程式の応用③ P.66-67

① 答 ▶ $\begin{cases} \text{兄} \cdots 590\text{円} \\ \text{弟} \cdots 250\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ 兄の金額を x 円, 弟の金額を y 円とすると

$$\begin{cases} x+y=840 \\ x-y=340 \end{cases}$$

② 答 ▶ $\begin{cases} \text{姉} \cdots 560\text{円} \\ \text{妹} \cdots 280\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ 姉の金額を x 円, 妹の金額を y 円とすると

$$\begin{cases} x+y=840 \\ x=2y \end{cases}$$

③ 答 ▶ $\begin{cases} \text{A} \cdots 1140\text{円} \\ \text{B} \cdots 1020\text{円} \end{cases}$

考え方 ▶ はじめのAの所持金を x 円, Bの所持金を y 円とすると

$$\begin{cases} x=y+120 \\ x+750=7(y-750) \end{cases}$$

④ 答 ▶ $\begin{cases} \text{虫歯のある生徒} \cdots 24\text{人} \\ \text{虫歯のない生徒} \cdots 18\text{人} \end{cases}$

考え方 ▶ はじめに虫歯のある生徒の人数を x 人, 虫歯のない生徒の人数を y 人として

$$\begin{cases} x=y+6 & \cdots \text{①} \\ x-\frac{1}{8}x=y+\frac{1}{8}x & \cdots \text{②} \end{cases}$$

②より $8x-x=8y+x$

$$6x-8y=0 \cdots \text{③}$$

①を③に代入すると

$$6(y+6)-8y=0, \quad -2y=-36,$$

$$y=18$$

これを①に代入すると $x=24$

⑤ 答 ▶ $\begin{cases} \text{男子生徒} \cdots 300\text{人} \\ \text{女子生徒} \cdots 350\text{人} \end{cases}$

考え方 ▶ 男子生徒の人数を x 人, 女子生徒の人数を y 人として

$$\begin{cases} x+y=650 \\ \frac{1}{6}x+\frac{1}{7}y=100 \end{cases}$$

33 連立方程式の応用④ P.68-69

① 答 ▶ $\begin{cases} \text{長さ} \cdots 70\text{m} \\ \text{速さ} \cdots \text{時速} 64.8\text{km} \end{cases}$

考え方 ▶ この列車の秒速を x m, 列車の長さを y mとすると

$$\begin{cases} 65x=1100+y & \cdots \text{①} \\ 90x=1550+y & \cdots \text{②} \end{cases}$$

①より $65x-y=1100 \cdots \text{③}$

②より $90x-y=1550 \cdots \text{④}$

③, ④を解くと $x=18, y=70$

秒速18mは時速64.8km

② 答 ▶ $\begin{cases} \text{A町からB峠} \cdots 2\text{時間} \\ \text{B峠からC町} \cdots 1\text{時間} \end{cases}$

考え方 ▶ A町からB峠までを x 時間, B峠からC町までを y 時間かけて歩いたと

$$\begin{cases} x+y=3 \\ 3x+5y=11 \end{cases}$$

③ 答 ▶ $\begin{cases} \text{A} \cdots \text{分速} 220\text{m} \\ \text{B} \cdots \text{分速} 80\text{m} \end{cases}$

考え方 ▶ Aの速さを分速 x m, Bの速さを分速 y mとすると

$$\begin{cases} 20x+20y=6000 \\ 16x+(15+16)y=6000 \end{cases}$$

④ 答 ▶ $\begin{cases} \text{舟の速さ} \cdots \text{時速} 6\text{km} \\ \text{川の流れの速さ} \cdots \text{時速} 2\text{km} \end{cases}$

考え方 ▶ 静水での舟の速さを時速 x km, 川の流れの速さを時速 y kmとすると

$$\begin{cases} 5(x-y)=20 & \cdots \text{①} \\ 2.5(x+y)=20 & \cdots \text{②} \end{cases}$$

①より $5x-5y=20 \cdots \text{③}$

②×2 $5x+5y=40 \cdots \text{④}$

③, ④を解くと $x=6, y=2$

34 連立方程式の応用⑤ P.70-71

① 答 ▶ $\begin{cases} \text{A町からB峠} \cdots 6\text{km} \\ \text{B峠からC町} \cdots 12\text{km} \end{cases}$

考え方 ▶ A町からB峠までの道のりを x km, B峠からC町までの道のりを y kmとすると

$$\begin{cases} x+y=18 & \cdots \text{①} \\ \frac{x}{3}+\frac{y}{5}=4\frac{2}{5} & \cdots \text{②} \end{cases}$$

②×15 $5x+3y=66 \cdots \text{③}$

①×3 $3x+3y=54 \cdots \text{④}$

③, ④を解くと $x=6, y=12$

② 答 ▶ $\begin{cases} \text{A地点からB地点} \cdots 200\text{km} \\ \text{B地点からC地点} \cdots 300\text{km} \end{cases}$

考え方 ▶ A地点からB地点までの道のりを x km, B地点からC地点までの道のりを y kmとすると

$$\begin{cases} \frac{x}{40}+\frac{y}{50}=11 & \cdots \text{①} \\ \frac{x}{50}+\frac{y}{60}=9 & \cdots \text{②} \end{cases}$$

①×200 $5x+4y=2200 \cdots \text{③}$

②×300 $6x+5y=2700 \cdots \text{④}$

③, ④を解くと $x=200, y=300$

③ 答 ▶ $\begin{cases} \text{A地点からB地点} \cdots 15\text{km} \\ \text{B地点からC地点} \cdots 10\text{km} \end{cases}$

考え方 ▶ A地点からB地点までの道のりを x km, B地点からC地点までの道のりを y kmとすると

$$\begin{cases} \frac{x}{4}+\frac{y}{6}=5\frac{5}{12} \\ \frac{x}{6}+\frac{y}{4}=5 \end{cases}$$

④ 答 ▶ 14km

考え方 ▶ A地点からP地点までの道のりを x km, P地点からB地点までの道のりを y kmとすると

$$\begin{cases} \frac{x}{6}+\frac{y}{4}=3\frac{1}{3} \\ \frac{x}{8}+\frac{y}{6}=2\frac{1}{4} \end{cases}$$

これを解くと $x=2, y=12$

よって $2+12=14$ (km)

35 連立方程式の応用⑥ P.72-73

① 答 ▶ $\begin{cases} \text{食塩} \cdots 14\text{g} \\ \text{水} \cdots 86\text{g} \end{cases}$

考え方 ▶ 食塩 $\cdots 100 \times \frac{14}{100} = 14$ (g)

水 $\cdots 100 - 14 = 86$ (g)

[別解] 水は86%ふくまれるから

$$100 \times \frac{86}{100} = 86$$

② 答 ▶ (1) $\frac{10}{100}x$ (g)

(2) $\begin{cases} 10\% \text{の食塩水} \cdots 240\text{g} \\ 5\% \text{の食塩水} \cdots 160\text{g} \end{cases}$

考え方 ▶ (2) $\begin{cases} x+y=400 & \cdots \text{①} \\ \frac{10}{100}x+\frac{5}{100}y=400 \times \frac{8}{100} & \cdots \text{②} \end{cases}$

②より $10x+5y=3200$

$$2x+y=640 \cdots \text{③}$$

③-① $x=240$

これを①に代入すると $y=160$

③ 答 ▶ $\begin{cases} 20\% \text{のアルコール} \cdots 550\text{g} \\ 4\% \text{のアルコール} \cdots 250\text{g} \end{cases}$

考え方 ▶ 20%のアルコールを x g, 4%のアルコールを y g 混ぜるとすると

$$\begin{cases} x+y=800 & \cdots \text{①} \\ \frac{20}{100}x+\frac{4}{100}y=800 \times \frac{15}{100} & \cdots \text{②} \end{cases}$$

①, ②を解くと $x=550, y=250$

④ 答▶ $\begin{cases} 3\% \text{の食塩水} \cdots 280 \text{g} \\ 8\% \text{の食塩水} \cdots 420 \text{g} \end{cases}$

考え方▶ 3%の食塩水を x g, 8%の食塩水を y g 混ぜるとすると

$$\begin{cases} x+y=700 \\ \frac{3}{100}x + \frac{8}{100}y = 700 \times \frac{6}{100} \end{cases}$$

⑤ 答▶ $\begin{cases} \text{Aの食塩水} \cdots 8\% \\ \text{Bの食塩水} \cdots 5\% \end{cases}$

考え方▶ Aの食塩水の濃度を $x\%$, Bの食塩水の濃度を $y\%$ とすると

$$\begin{cases} 200 \times \frac{x}{100} + 400 \times \frac{y}{100} = 600 \times \frac{6}{100} \\ 400 \times \frac{x}{100} + 200 \times \frac{y}{100} = 600 \times \frac{7}{100} \end{cases}$$

36 連立方程式の応用⑦ P.74-75

① 答▶ 140円

考え方▶ 箱代を x 円, お菓子Aの代金を y 円

とすると $\begin{cases} x+y=1340 & \cdots \text{①} \\ x+0.8y=1100 & \cdots \text{②} \end{cases}$

①-② $0.2y=240, y=1200$

これを①に代入すると $x=140$

② 答▶ $\begin{cases} \text{男子} \cdots 520 \text{人} \\ \text{女子} \cdots 480 \text{人} \end{cases}$

考え方▶ 昨年の男子の生徒数を x 人, 女子の生徒数を y 人 とすると

$$\begin{cases} x+y=1000 & \cdots \text{①} \\ 1.1x+1.15y=1124 & \cdots \text{②} \end{cases}$$

②×100 $110x+115y=112400 \cdots \text{③}$

①, ③を解くと $x=520, y=480$

③ 答▶ $\begin{cases} \text{交通費} \cdots 7000 \text{円} \\ \text{宿泊費} \cdots 8000 \text{円} \end{cases}$

考え方▶ 昨年の1人あたりの交通費を x 円, 宿泊費を y 円 とすると

$$\begin{cases} x+y=15000 \\ 0.2x-0.05y=1000 \end{cases}$$

④ 答▶ $\begin{cases} \text{男子} \cdots 24 \text{人} \\ \text{女子} \cdots 20 \text{人} \end{cases}$

考え方▶ 昨年の男子の部員数を x 人, 女子の

部員数を y 人 とすると

$$\begin{cases} x+y=45 \\ \frac{120}{100}x + \frac{80}{100}y = 44 \end{cases}$$

これを解くと $x=20, y=25$

求めるのは今年の部員数であるから

男子 $\cdots \frac{120}{100} \times 20 = 24$ (人)

女子 $\cdots \frac{80}{100} \times 25 = 20$ (人)

⑤ 答▶ $\begin{cases} \text{男子} \cdots 285 \text{人} \\ \text{女子} \cdots 260 \text{人} \end{cases}$

考え方▶ 昨年の男子の生徒数を x 人, 女子の生徒数を y 人 とすると

$$\begin{cases} x+y=550 \\ \frac{95}{100}x + \frac{104}{100}y = 545 \end{cases}$$

これを解くと $x=300, y=250$

求めるのは今年の生徒数である。

37 連立方程式の応用⑧ P.76-77

① 答▶ 38

考え方▶ もとの自然数の十の位の数を x , 一の位の数を y とすると

$$\begin{cases} x+y=11 & \cdots \text{①} \\ 10y+x=10x+y+45 & \cdots \text{②} \end{cases}$$

②より $-x+y=5 \cdots \text{③}$

①, ③を解くと $x=3, y=8$

② 答▶ 43

考え方▶ もとの自然数の十の位の数を x , 一の位の数を y とすると

$$\begin{cases} 10x+y=6(x+y)+1 \\ 10y+x=10x+y-9 \end{cases}$$

これを解くと $x=4, y=3$

③ 答▶ $\begin{cases} 400 \text{円のお茶} \cdots 300 \text{g} \\ 240 \text{円のお茶} \cdots 100 \text{g} \end{cases}$

考え方▶ 100g 400円のお茶を x g, 100g 240円のお茶を y g 混ぜるとすると

$$\begin{cases} x+y=400 \\ \frac{400}{100}x + \frac{240}{100}y = \frac{360}{100} \times 400 \end{cases}$$

④ 答▶ $\begin{cases} \text{ばら} \cdots 180 \text{円} \\ \text{カーネーション} \cdots 150 \text{円} \end{cases}$

考え方▶ ばら1本の値段を x 円, カーネーション1本の値段を y 円 とすると

$$\begin{cases} 3x+5y=1290 \\ 5x+3y=1350 \end{cases}$$

38 連立方程式のまとめ P.78-79

① 答▶ (1) $x=-1, y=-3$

(2) $x=3, y=-1$

(3) $x=5, y=7$

(4) $x=-2, y=-\frac{1}{3}$

(5) $x=2, y=1$

(6) $x=-4, y=-5$

考え方▶ 上の式を①, 下の式を②とする。

(1) ②×2 $8x-2y=-2 \cdots \text{③}$

③-① $5x=-5, x=-1$

これを②に代入すると

$-4-y=-1, -y=3, y=-3$

(2) ①より $2x-3y=9 \cdots \text{③}$

②より $3x+5y=4 \cdots \text{④}$

③, ④を解く。

(3) ①を②に代入すると

$3x-2(2x-3)=1, -x=-5, x=5$

これを①に代入すると $y=7$

(4) ①を②に代入すると

$3y-4=5(6y+1)$

$3y-4=30y+5, -27y=9,$

$y=-\frac{1}{3}$

これを①に代入すると

$x=-2$

(5) ①より $-5x+10y=0 \cdots \text{③}$

②より $5x-3y=7 \cdots \text{④}$

③, ④を解く。

(6) ①×10 $3x-2y=-2 \cdots \text{③}$

②×10 $4x=5y+9 \cdots \text{④}$

③, ④を解く。

② 答▶ (1) $x=-14, y=12$

(2) $x=7, y=-3$

考え方▶ (1) ①×12 $3x+4y=6 \cdots \text{③}$

②×30 $5x+6y=2 \cdots \text{④}$

③, ④を解く。

(2) ①×6

$3(x-y)=2(x+2)+12$

$x-3y=16 \cdots \text{③}$

②×6

$3(x+y)=-2y+6$

$3x+5y=6 \cdots \text{④}$

③, ④を解く。

③ 答▶ $\begin{cases} \text{鉛筆} \cdots 60 \text{円} \\ \text{消しゴム} \cdots 90 \text{円} \end{cases}$

考え方▶ 鉛筆1本の値段を x 円, 消しゴム1個の値段を y 円 とすると

$$\begin{cases} 7x+2y=600 \\ 5x+3y=570 \end{cases}$$

$7x+2y=600$

$5x+3y=570$

④ 答▶ $\begin{cases} 3\% \text{の食塩水} \cdots 360 \text{g} \\ 8\% \text{の食塩水} \cdots 240 \text{g} \end{cases}$

考え方▶ 3%の食塩水を x g, 8%の食塩水を y g 混ぜるとすると

$$\begin{cases} x+y=600 \\ \frac{3}{100}x + \frac{8}{100}y = 600 \times \frac{5}{100} \end{cases}$$

39 1次関数 P.80-81

① 答▶ (1) (左から順に) 400, 600, 800, 1000 (2) $y=200x$

考え方▶ 速さが一定のとき, 進む道のりは時間に比例する。

② 答▶ (1) $y=80$ (2) $y=83$

(3) $y=92$ (4) $y=104$

(5) $y=3x+80$

考え方▶ (1) y はかごだけの重さになる。

(2) $y=3 \times 1 + 80 = 83$

(3) $y=3 \times 4 + 80 = 92$

(4) $y=3 \times 8 + 80 = 104$

(5) $y=3 \times x + 80 = 3x + 80$

③ 答▶ (1) $y=8x$ (2) $y=5x+100$

(3) $y=300-5x$

考え方▶(1) (長方形の面積)=(縦)×(横)

(2) x 分後には水が $5x$ L増える。

4 答▶ア, イ, オ, キ, ク

考え方▶ $y=ax+b$ の形で表されるものを選ぶ。エは $y=-x-5$, キは

$y=\frac{1}{2}x+\frac{1}{2}$, クは $y=-x+1$ となるから1次関数である。オは $b=0$ の場合(比例)であるから1次関数である。イは y が x の2乗に比例する関数で, ウは $y=\frac{1}{x}$ で, カと同じく反比例の関係を表すから, 1次関数ではない。

5 答▶(1) $y=15$ (2) $y=0$

(3) $y=-3x+24$

考え方▶ $\triangle ABP$ の面積は, $\frac{1}{2} \times BP \times AB$

(1) $x=3$ のとき $BP=5$

(2) $x=8$ のとき $BP=0$

(3) $BP=(8-x)$ cmであるから

$$y = \frac{1}{2} \times (8-x) \times 6 = 24 - 3x$$

40 変化の割合①

P.82-83

1 答▶(左から順に) (1) $-2, 4, 13, 16$
(順に) (2) $2, 1, 7, 6, 6, 3$

(3) $3, 9, 3$

考え方▶(1) $y=3x-2$ の x にそれぞれの値を代入して y の値を求める。

2 答▶(1) x の増加量 $\cdots 2, y$ の増加量 $\cdots 8$
(2) 4 (3) 4

考え方▶(1) $x=1$ のとき $y=4 \times 1 - 1 = 3$
 $x=3$ のとき $y=4 \times 3 - 1 = 11$

であるから, y の増加量は
 $11 - 3 = 8$

(2) 変化の割合 $= \frac{8}{2} = 4$

(3) 1次関数の変化の割合はつねに一定である。

3 答▶(1) x の増加量 $\cdots 2,$

y の増加量 $\cdots -4$ (2) -2

(3) x の増加量 $\cdots 3, y$ の増加量 $\cdots -6$

(4) -2

考え方▶(1) x の増加量は, $3 - 1 = 2$

$x=1$ のとき $y = -2 \times 1 + 3 = 1$

$x=3$ のとき $y = -2 \times 3 + 3 = -3$

y の増加量は, $-3 - 1 = -4$

(2) 変化の割合 $= \frac{-4}{2} = -2$

4 答▶(1) 4 (2) $\frac{2}{3}$

考え方▶1次関数 $y=ax+b$ の変化の割合は一定で a に等しい。

5 答▶(1) 6 (2) -8

考え方▶ (y の増加量)

$= (\text{変化の割合}) \times (x \text{の増加量})$

(1) 変化の割合は3であるから, y の増加量は $3 \times 2 = 6$

(2) 変化の割合は -4 であるから, y の増加量は $-4 \times 2 = -8$

41 変化の割合②

P.84-85

1 答▶(順に) $2, 4, 2, 4$

2 答▶(順に) (1) $3, 3, 3, 3$

(2) a, a, a, a (3) a (4) $4, 4$

考え方▶ $y=ax$ のグラフの傾きは, 1次関数 $y=ax$ の変化の割合 a に等しい。

3 答▶(順に) (1) $-2, 2, -2, -2$

(2) $\frac{1}{2}, 1, \frac{1}{2}, \frac{1}{2}$

考え方▶(1) $a < 0$ のときの $y=ax$ のグラフでは, 右へ1進むと, 下へ a の絶対値だけ進む。

4 答▶(1) 6 (2) $-\frac{2}{3}$ (3) -1

(4) $\frac{2}{3}$ (5) -2

考え方▶ $y=ax+b$ のグラフの傾きは, 1次関数 $y=ax+b$ の変化の割合 a に等

しい。

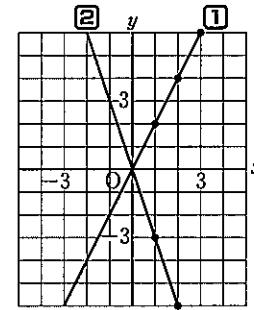
(4) ①のグラフでは, 右へ3進むと, 上へ2進むから, 変化の割合は $\frac{2}{3}$ である。よって, 傾きは $\frac{2}{3}$ である。

(5) ②のグラフでは, 右へ1進むと, 下へ2進むから, 変化の割合は -2 である。よって, 傾きは -2 である。

42 1次関数のグラフ①

P.86-87

1 答▶(右の図)



2 答▶(右の図)

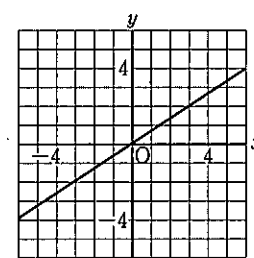
考え方▶ $y=ax$ のグラフは原点を通り, 傾きが a の直線である。

3 答▶(順に)

$\frac{2}{3}, \frac{2}{3}, 2, 2,$

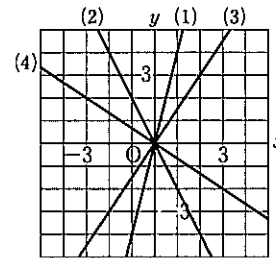
4

(グラフは右の図)



考え方▶ $y=ax$ のグラフをかくとき, グラフが通る点の x 座標, y 座標が分数では点がとりにくく正確ではないので, x 座標, y 座標ともに整数である点をとる。

4 答▶(右の図)

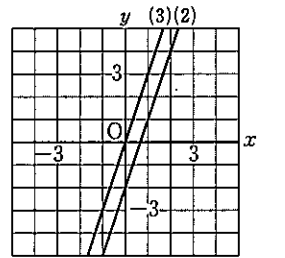


考え方▶(1) 原点と点(1, 4)を結ぶ直線。
(2) 原点と点(1, -2)を結ぶ直線。
(3) 原点と点(2, 3)を結ぶ直線。
(4) 原点と点(3, -2)を結ぶ直線。

43 1次関数のグラフ②

P.88-89

1 答▶(1) (左から順に) $-5, -2, 1, 4$
(2), (3) (右の図)



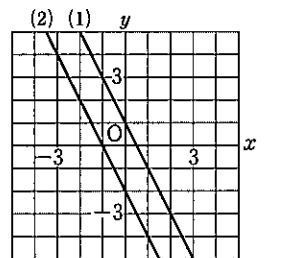
考え方▶(1) $y=3x-2$ の x にそれぞれの値を代入して y の値を求める。
(2) (1)の表をもとに, グラフをかく。
(3) (2)と(3)では, グラフの傾きが等しい。同じ x の値に対応する y の値は, いつでも(3)のグラフのほうが(2)のグラフよりも2だけ大きい。

2 答▶(左から順に)

(1) $5, 3, 1, -1, -3$

(2) $2, 0, -2, -4, -6$

(グラフは右の図)



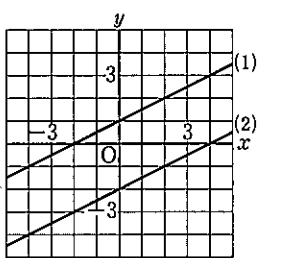
考え方▶(1)は $y=-2x+1$, (2)は $y=-2x-2$ の x にそれぞれの値を代入して y の値を求める。

3 答▶(左から順に)

(1) $-1, 0, 1, 2, 3$

(2) $-4, -3, -2, -1, 0$

(グラフは右の図)



考え方▶ x 座標, y 座標がともに整数値のほうが点がとりやすく, グラフがかき

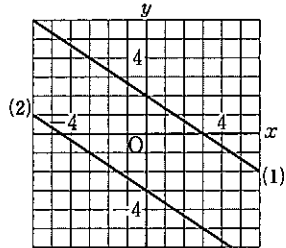
やすいから、③では、 x の値は偶数の値をとって表をつくっている。

④ 答▶(xとyの値の対応表)

(1)	x	-6	-3	0	3	6
	y	6	4	2	0	-2

(2)	x	-6	-3	0	3	6
	y	1	-1	-3	-5	-7

(グラフは右の図)



⑤ 答▶ア 係数 イ 平行

考え方▶1次関数 $y=ax+b$ と $y=cx+d$ のグラフにおいて、 $a=c$ であるならば、2つのグラフは平行である。

⑥ 答▶(1) アとカ、ウとエ

(2) (例) $y=-2x+1$, $y=-2x-1$ など。

考え方▶(1) 傾きが等しいものを選ぶ。アとカの傾きはともに5, ウとエの傾きはともに $-\frac{1}{5}$ である。

44 1次関数のグラフ③ P.90-91

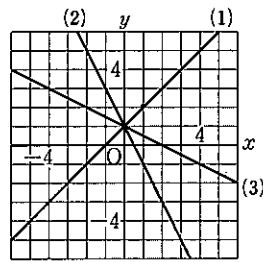
① 答▶(xとyの値の対応表)

(1)	x	-2	-1	0	1	2	3
	y	-1	0	1	2	3	4

(2)	x	-2	-1	0	1	2	3
	y	5	3	1	-1	-3	-5

(3)	x	-4	-2	0	2	4	6
	y	3	2	1	0	-1	-2

(グラフは右の図)



考え方▶3つの関数のグラフは、 y 軸上の同じ点で交わっていることを確認しよう。

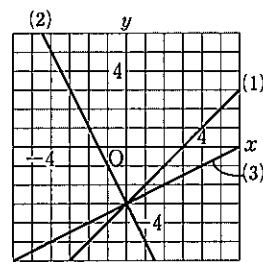
② 答▶(xとyの値の対応表)

(1)	x	-1	0	1	2	3	4
	y	-4	-3	-2	-1	0	1

(2)	x	-4	-3	-2	-1	0	1
	y	5	3	1	-1	-3	-5

(3)	x	-4	-2	0	2	4	6
	y	-5	-4	-3	-2	-1	0

(グラフは右の図)



③ 答▶(順に) 1, 0, 1, -3, 0, -3

考え方▶1次関数 $y=ax+b$ のグラフは、 y 軸上の点(0, b)を通る。

④ 答▶(1) ① 点(0, 4) ② 4

(2) ① 点(0, -5) ② -5
(3) ① 点(0, -1) ② -1

考え方▶(1) $y=-2x+4$ に $x=0$ を代入すると $y=4$
よって、 y 軸との交点は点(0, 4)、切片は4である。

⑤ 答▶(1) 傾き...-3, 切片...7

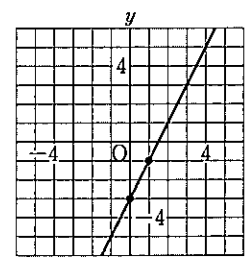
(2) 傾き... $\frac{2}{3}$, 切片... $-\frac{1}{3}$

考え方▶1次関数 $y=ax+b$ のグラフは、傾きが a 、切片が b の直線である。

45 1次関数のグラフ④ P.92-93

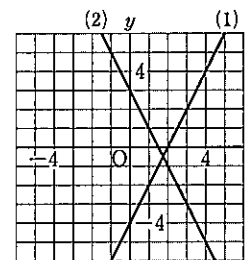
① 答▶(順に)

-3, -3, 1, -1
(グラフは右の図)



考え方▶ $y=ax+b$ のグラフをかくには、 y 軸上の点(0, b)ともう1点を通る直線をひく。

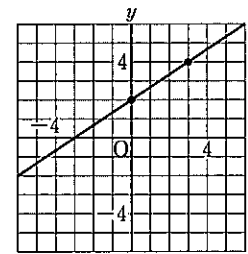
② 答▶(右の図)



考え方▶(1) 2点(0, -4), (1, -2)を通る直線。
(2) 2点(0, 3), (1, 1)を通る直線。

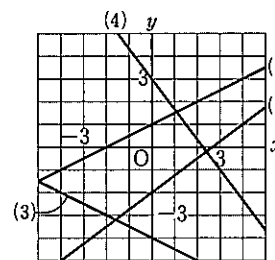
③ 答▶(順に)

2, 2, 3, 4
(グラフは右の図)



考え方▶通るもう一方の点は(1, $\frac{8}{3}$)ではなく、(3, 4)のように x 座標、 y 座標がともに整数値になる点をとってかくとよい。

④ 答▶(右の図)



考え方▶(1) 2点(0, 1), (2, 2)を通る直線。

(2) 2点(0, -2), (4, 1)を通る直線。
(3) 2点(0, -4), (2, -5)を通る直線。
(4) 2点(0, 3), (3, -1)を通る直線。

46 1次関数の式の求め方① P.94-95

① 答▶(1) $y=3x+8$ (2) $y=-4x-5$

(3) $y=-x+10$ (4) $y=\frac{1}{3}x$

考え方▶グラフの傾きが a 、切片が b である1次関数の式は、 $y=ax+b$ と表される。

② 答▶(順に) (1) $3, \frac{3}{2}, 1, y=\frac{3}{2}x+1$

(2) $\frac{2}{3}$, 点(0, 0), $0, y=\frac{2}{3}x$

(3) $-\frac{5}{2}$, 点(0, -2), -2

$y=-\frac{5}{2}x-2$

考え方▶傾きは $\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}}$ で求められる。

③ 答▶(1) $y=\frac{1}{2}x-2$

(2) $y=-\frac{5}{2}x+5$

(3) $y=3x-3$ (4) $y=-\frac{3}{2}x-6$

考え方▶直線の式を $y=ax+b$ とおき、傾きと切片を求める。

(1) 傾き $\frac{1}{2}$, 切片 -2

(2) 傾き $-\frac{5}{2}$, 切片 5

(3) 傾き 3, 切片 -3

(4) 傾き $-\frac{6}{4}=-\frac{3}{2}$, 切片 -6

④ 答▶(1) $y=4x-1$

(2) $y=-\frac{1}{2}x+1$

(3) $y=-\frac{3}{2}x-3$ (4) $y=x-3$

考え方▶グラフより、傾きと切片を求める。

傾きは x 座標, y 座標がともに整数値となる点から求める。

(1) 点(0, -1)から右へ1, 上へ4だけ進んだ点を通るから, 傾きは $\frac{4}{1}=4$ である。

(2) 点(0, 1)から右へ2, 下へ1だけ進んだ点を通るから, 傾きは $\frac{-1}{2}=-\frac{1}{2}$ である。

(3) 点(0, -3)から右へ2, 下へ3だけ進んだ点を通るから, 傾きは $\frac{-3}{2}=-\frac{3}{2}$ である。

(4) 点(0, -3)から右へ1, 上へ1だけ進んだ点を通るから, 傾きは 1 である。

47 1次関数の式の求め方② P.96-97

① 答▶(順に) -2, -2, 3, 4,
 $y=-2x+4$

② 答▶(1) $y=x+8$
(2) $y=-4x$ (3) $y=\frac{1}{3}x+2$

考え方▶求める直線の式を $y=ax+b$ とおく。

(1) 傾きが1より, $y=x+b$ ……①
①に $x=-3, y=5$ を代入すると $5=-3+b, b=8$

(2) 傾きが-4より,
 $y=-4x+b$ ……①
①に $x=-2, y=8$ を代入すると $8=-4(-2)+b, b=0$

(3) 傾きが $\frac{1}{3}$ より,
 $y=\frac{1}{3}x+b$ ……①
①に $x=6, y=4$ を代入すると $4=\frac{1}{3} \times 6+b, b=2$

③ 答▶(1) $y=3x+7$ (2) $y=-2x-1$
(3) $y=-5x$ (4) $y=-\frac{2}{3}x+\frac{8}{3}$

考え方▶平行な2直線は傾きが等しい。

(1) $y=3x+b$ とおける。
 $x=-1, y=4$ を代入すると $4=-3+b, b=7$

(2) $y=-2x+b$ とおける。
 $x=-3, y=5$ を代入すると $5=-2(-3)+b, b=-1$

(3) 原点を通る直線は $b=0$

(4) $y=-\frac{2}{3}x+b$ とおける。
 $x=1, y=2$ を代入すると $2=-\frac{2}{3} \times 1+b, b=\frac{8}{3}$

④ 答▶(1) $y=-\frac{1}{2}x+2$

(2) $y=-\frac{2}{3}x-2$

(3) $y=-\frac{3}{2}x+\frac{5}{2}$

考え方▶(1) 切片が2より, $y=ax+2$ とおける。 $x=4, y=0$ を代入すると

$$0=4a+2, a=-\frac{1}{2}$$

(2) y 軸と点(0, -2)で交わるから, 切片は-2で, $y=ax-2$ とおける。

$$x=-3, y=0 \text{ を代入すると } 0=-3a-2, a=-\frac{2}{3}$$

(3) $y=-\frac{3}{2}x+b$ とおける。
 $x=3, y=-2$ を代入すると $-2=-\frac{3}{2} \times 3+b, b=\frac{5}{2}$

48 1次関数の式の求め方③ P.98-99

① 答▶(1) $5=3a+b$ (2) $-3=-a+b$
(3) $a \cdots 2, b \cdots -1$ (4) $y=2x-1$

考え方▶2点を通る直線の式は, 連立方程式をつくって求める。

② 答▶(1) $y=x+7$
(2) $y=-2x+12$

考え方▶ $y=ax+b$ とおき, 通る2点の座標の x, y の値を代入すると, 次のようになる。

$$(1) \begin{cases} 6=-a+b \\ 10=3a+b \end{cases} \quad (2) \begin{cases} 2=5a+b \\ 6=3a+b \end{cases}$$

③ 答▶(1) $y=\frac{1}{3}x+\frac{5}{3}$

(2) $y=-3x+2$

考え方▶②と同じようにして解く。

④ 答▶(1) $y=3x+2$ (2) $y=-x+6$

(3) $y=-\frac{1}{5}x+2$

考え方▶(1) A(0, 2)より, $y=ax+2$ とおける。この式に, $x=1, y=5$ を代入して a の値を求める。

(2) $y=ax+b$ とおき, $x=1, y=5$ および $x=5, y=1$ を代入すると

$$\begin{cases} 5=a+b \\ 1=5a+b \end{cases}$$

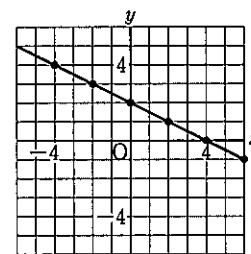
(3) A(0, 2)より, $y=ax+2$ とおける。この式に, $x=5, y=1$ を代入して a の値を求める。

⑤ 答▶ $y=\frac{1}{2}x+\frac{3}{2}$

考え方▶2点(-3, 0), (-1, 1)を通る直線の式を求める。

49 1次方程式とグラフ① P.100-101

① 答▶(順に)
(1) 4, 3, 2, 1, 0, -1
(2) $-x+4, -\frac{1}{2}x+2$



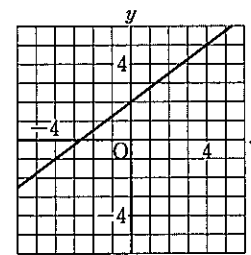
(3), (4) (右の図)

② 答▶(1) $y=\frac{3}{4}x+2$

(2) $\frac{3}{4}$

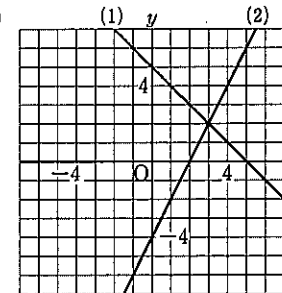
(3) 2

(4) (右の図)



考え方▶ $y=ax+b$ の形に変形してグラフをかく。

③ 答▶(右の図)



考え方▶ $y=ax+b$ の形に変形する。

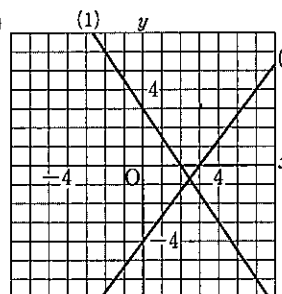
(1) $y=-x+5$

(2) $y=2x-4$

④ 答▶(順に) -2, 3, -2, 3

考え方▶直線は2点が決まればかける。

⑤ 答▶(右の図)



考え方▶(1) $x=0$ とすると $y=3$

$y=0$ とすると $x=2$

したがって, グラフは2点

(0, 3), (2, 0)を通る直線。

(2) $x=0$ とすると $y=-4$

$y=0$ とすると $x=3$

したがって, グラフは2点

(0, -4), (3, 0)を通る直線。

50 1次方程式とグラフ② P.102-103

① 答▶(順に) (1) 3, x

(2) -4, x

② 答▶

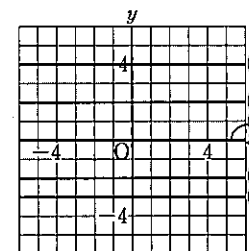
(1) $y=4$

(2) $y=-3$

(3) $y=-2$

(4) $y=2$

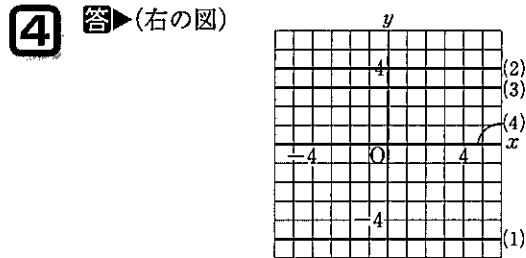
(5) $y=0$



考え方▶ x 軸に平行な直線は $y=m$ と表される。

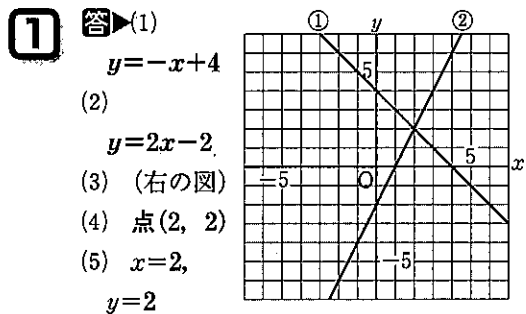
- 3** 答▶ (1) $y=4$ (2) $y=2$
 (3) $y=-4$ (4) $y=-3$
 (5) $y=0$

考え方▶ すべて x 軸に平行な直線である。 y の値をみる。
 (5)は、 x 軸と重なり、 $y=0$

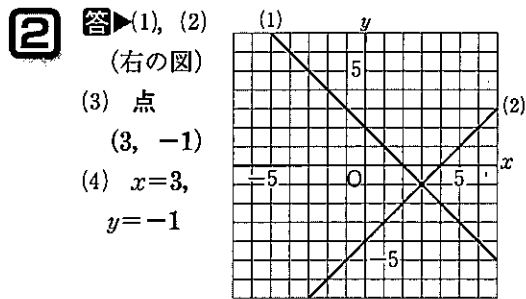


考え方▶ 式を変形して考える。
 (1) $y=-5$ (2) $y=4$
 (3) $y=3$ (4) $y=0$

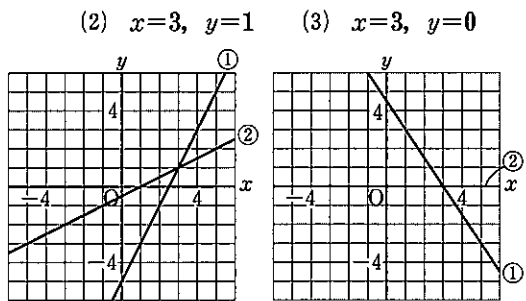
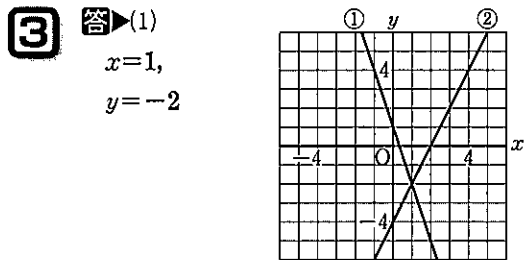
51 連立方程式とグラフ① P.104-105



考え方▶ (5) ①-② $3x=6$, $x=2$
 これを①に代入すると $2+y=4$, $y=2$
 この解は、①、②のグラフの交点の x 座標、 y 座標の組と同じであることを確認しよう。



考え方▶ (1) $y=-x+2$ と変形してグラフをかく。または、 $x=0$ や $y=0$ を代入して、2点(0, 2), (2, 0)を通る直線と考えてもよい。
 (2) $y=x-4$ と変形してグラフをかく。または、 $x=0$ や $y=0$ を代入して、2点(0, -4), (4, 0)を通る直線と考えてもよい。
 (4) ①+② $2x=6$, $x=3$
 これを①に代入すると $3+y=2$, $y=-1$
 この解は①、②のグラフの交点の x 座標、 y 座標の組と同じであることを確認しよう。



考え方▶ (1) 上の式を①、下の式を②とするとグラフは上の図。これより交点の座標は(1, -2)である。
 実際に、連立方程式を解いて、答えを確かめてみよう。

52 連立方程式とグラフ② P.106-107

- 1** 答▶ (1) $x=2$, $y=-1$
 (2) 点(2, -1)
2 答▶ (1) 点(3, 4) (2) 点(-2, 2)
 (3) 点($\frac{7}{2}$, 2)

考え方▶ 2直線の交点の座標は、直線を表す2つの式を連立方程式として解いて、解を求める。

- (1) $\begin{cases} x-y=-1 \cdots \cdots \textcircled{1} \\ 3x+y=13 \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$
 ①+② $4x=12$, $x=3$
 これを①に代入すると $y=4$
 よって、直線①、②の交点は点(3, 4)である。
 (2) $\begin{cases} 3x-2y=-10 \cdots \cdots \textcircled{1} \\ x-2y=-6 \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$
 ①-② $2x=-4$, $x=-2$
 これを①に代入すると $y=2$
 よって、直線①、②の交点は点(-2, 2)である。
 (3) $\begin{cases} 2x-y=5 \cdots \cdots \textcircled{1} \\ 3y=6 \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$
 ②より、 $y=2$
 これを①に代入すると $x=\frac{7}{2}$
 よって、直線①、②の交点は点($\frac{7}{2}$, 2)である。

- 3** 答▶ (1) $y=-x+2$
 (2) $y=3x+3$ (3) 点($-\frac{1}{4}$, $\frac{9}{4}$)

考え方▶ (3) 直線①、②の交点の座標はグラフから正確に読むことができない。このようなときは、連立方程式を解いて、交点の座標を求める。

- 4** 答▶ (1) $y=2x-1$
 (2) $y=-\frac{2}{3}x+2$
 (3) 点($\frac{9}{8}$, $\frac{5}{4}$) (4) 点($\frac{1}{2}$, 0)
 (5) 点(0, -1)

考え方▶ (1) 直線 l は傾き 2 の直線だから、 $y=2x+b$ とおける。これに $x=-1$, $y=-3$ を代入すると $b=-1$
 (2) 直線 m は点(0, 2)を通るから、切片は 2 である。
 $y=ax+2$ とおけるから、これに $x=3$, $y=0$ を代入すると $0=3a+2$, $a=-\frac{2}{3}$
 (3) $2x-1=-\frac{2}{3}x+2$ より $\frac{8}{3}x=3$
 $x=\frac{9}{8}$, $y=2 \times \frac{9}{8} - 1 = \frac{5}{4}$
 (4) $0=2x-1$ より $x=\frac{1}{2}$

53 1次関数の応用 P.108-109

1 答▶ (1) プランA $\cdots y=30x+1600$
 プランB $\cdots y=40x+980$
 (2) 62分 (3) プランB
 通話時間が50分のときの1か月の電話代は、プランAよりプランBのほうが120円安くお得だから。

考え方▶ (2) 連立方程式 $\begin{cases} y=30x+1600 \\ y=40x+980 \end{cases}$ を解く。
 (3) 通話時間が50分のときの1か月の電話代は、
 プランAでは $30 \times 50 + 1600 = 3100$ (円)
 プランBでは $40 \times 50 + 980 = 2980$ (円) かかる。

2 答▶ (1) $y=800$ (2) $0 \leq x \leq 15$
 (3) $y=-80x+1200$
考え方▶ (1) $80 \times 5 = 400$ (m), $y=1200-400=800$
 (2) $1200 \div 80 = 15$ より、学校まで歩いて行くのに15分かかる。
 (3) はじめ、 $x=0$ のとき $y=1200$
 (1)より、 $x=5$ のとき $y=800$

$y=ax+b$ において、上の x ,
 y の値を代入すると

$$\begin{cases} 1200=0+b \cdots \textcircled{1} \\ 800=5a+b \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

①より、 $b=1200$

これを②に代入すると

$$a=-80$$

- 3** 答▶(1) $y=16$ (2) $y=8x$
(3) $y=24$

考え方▶(1) $AP=4\text{cm}$ となるから

$$\frac{1}{2} \times 4 \times 8 = 16(\text{cm}^2)$$

(2) $0 \leq x \leq 3$ のとき、点Pは辺AB

上にある。 $y = \frac{1}{2} \times 2x \times 8 = 8x$

(3) $3 \leq x \leq 7$ のとき、点Pは辺BC

上にあり、 $\triangle APD$ は、底辺と高さが一定になる。

- 4** 答▶(1) $y=4x$ (2) 1時間
(3) 時速3km

考え方▶(1) Pさんは2時間で8km進んでいる。

(2) Pさんは出発してから2時間後から3時間後までの1時間休憩した。

(3) 2点(3, 8), (5, 14)を通る直線の傾きを求める。

54 1次関数のまとめ P.110-111

- 1** 答▶(1) $y = -\frac{1}{3}x + 6$

(2) 点(18, 0) (3) $\frac{36}{7}$

考え方▶(2) $y = -\frac{1}{3}x + 6$ に $y=0$ を代入す

ると $0 = -\frac{1}{3}x + 6$, $x=18$

(3) 点Pの x 座標を k とすると、 $\triangle AOP$ と $\triangle BPC$ の面積が等しいことから

$$\frac{1}{2} \times k \times 5 = \frac{1}{2} \times (18-k) \times 2$$

$$5k = 36 - 2k, k = \frac{36}{7}$$

- 2** 答▶(1) $y = -2x + 8$

(2) $-2k + 8$ (3) $\frac{24}{5}\text{cm}$ (4.8cm)

考え方▶(1) 切片が8だから、 $y=ax+8$ において、 $x=4$, $y=0$ を代入する。

(2) $y = -2x + 8$ に $x=k$ を代入する。

(3) 直線ABの式は $y=x+8$ である。

点Rの y 座標 $-2k+8$ を代入すると $-2k+8=x+8$ より

$$x = -2k$$

よって $SP = k - (-2k) = 3k$

$QP = SP$ より $-2k+8=3k$

これより $k = \frac{8}{5}$

$$SP = 3 \times \frac{8}{5} = \frac{24}{5}(\text{cm})$$

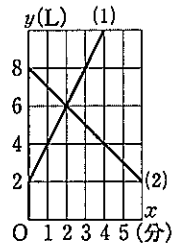
- 3** 答▶(1)

$$y = 2x + 2$$

(2) $y = -x + 8$

(3) (右の図)

(4) 2分後



考え方▶(3) x の変域は、 $x \geq 0$ であることに注意する。

(4) 交点の x 座標を読みとる。

- 4** 答▶(1) 分速60m (2) 分速40m
(3) 12分後

考え方▶(1), (2) 速さ = 距離 ÷ 時間

1200mの距離をAは20分、Bは30分かかっている。

(3) 2つの直線の交点の x 座標は、グラフからは読みとれないので、2つの直線の式

$$\begin{cases} y = 60x \\ y = -40x + 1200 \end{cases}$$

を連立させて x の値を求める。